【財務運営の実績に関する評価】　　【様式4】

令和７年度　事業経営評価

所管局名	経済戦略局	団体名	アジア太平洋トレードセンター（株）

中経目標		
中経目標	当期資金残高　5,185百万円（2025(令和７）年度末時点）	
具体的な内容	不動産賃貸事業者としての競争力および咲洲コスモスクエア地区の活性化に寄与する集客機能の強化による安定的な収益の確保	

財務運営の実績に関する評価（規程第４条(2)ア関係）

中期経営再建計画						
評価指標	当期資金残高（百万円）					
目標の達成状況	前年度実績	R７目標①	R7実績②	目標達成率②／①	達成状況	
	5,219	5,185	5,463	105.36%	①(ⅰ)	
中期経営再建目標に対する進捗状況	ア	ア：「順調」イ：「遅れあり」 ウ：「計画の見直し必要」	【達成状況】 ①：目標達成　(ⅰ)取組は予定どおり実施　(ⅱ)取組を予定どおり実施しなかった ②：目標未達成　(ⅰ)取組は予定どおり実施　(ⅱ)取組を予定どおり実施しなかった			

年度計画達成状況					
目標の達成状況					
実施事項①	収益の確保	成果指標①（単位）	オフィス部門営業利益（百万円）		
目標の達成状況	R6年度実績	R７年度目標①	R7年度実績②	目標達成率②／①	達成状況
	2,982	2,761	2,838	102.79%	①(ⅰ)
実施事項②	収益の確保	成果指標②（単位）	商業部門営業利益（百万円）		
目標の達成状況	R6年度実績	R７年度目標①	R7年度実績②	目標達成率②／①	達成状況
	395	358	393	109.78%	①(ⅰ)
実施事項③	収益の確保	成果指標③（単位）	ホール部門営業利益（百万円）		
目標の達成状況	R6年度実績	R７年度目標①	R7年度実績②	目標達成率②／①	達成状況
	484	456	514	112.72%	①(ⅰ)
実施事項④	公共部門の活性化	成果指標④（単位）	出展者数（社）		
目標の達成状況	R6年度実績	R７年度目標①	R7年度実績②	目標達成率②／①	達成状況
	381	389	395	101.54%	①(ⅰ)
実施事項⑤	集客数の増加	成果指標⑤（単位）	来館者数（万人）		
目標の達成状況	R6年度実績	R７年度目標①	R7年度実績②	目標達成率②／①	達成状況
	646	609	623	102.30%	①(ⅰ)
中期経営再建計画に対する進捗状況	ア	ア：「順調」イ：「遅れあり」 ウ：「計画の見直し必要」	【達成状況】 ①：目標達成　(ⅰ)取組は予定どおり実施　(ⅱ)取組を予定どおり実施しなかった ②：目標未達成　(ⅰ)取組は予定どおり実施　(ⅱ)取組を予定どおり実施しなかった		

特定団体の自己評価

当該年度の実績値に対する評価

【当期資金残高】
- 万博関連需要の取り込みをはじめとする施策により、国際情勢の不確実性の高まりに伴うコスト増加や、中国からのインバウンド需要の減少に対応したテナント支援等のマイナス要因があったものの、各事業の売上・利益について計画を達成し、営業キャッシュフローを確保した。
- 中長期保全計画に基づき、設備更新・改修（防水・外壁・空調等）を計画的に実施するとともに、効率的な工事執行および予防保全の実践によりコストの削減に努め、資金残高を確保した。

【収益の確保 - オフィス部門営業利益】
- 万博運営に従事する事業者等の新規入居および既存テナントの増床獲得により、万博工事関連テナントの退居による減収影響を抑制し、目標を達成した。

【収益の確保 - 商業部門営業利益】
- 企業ミュージアム「ふねしる」の開業および万博オフィシャルショップの好調な売上を背景に収益を確保。あわせて入居率100%を維持したことにより、安定的な運営を実現し、目標を達成した。

【収益の確保 - ホール部門営業利益】
- 大型催事の開催や展覧会等の獲得に加え、ギャラリー等の柔軟な活用により収益機会を確保した。万博開催によるイベント延期等の影響を受けつつもその低減を図り、目標を達成した。

【公共部門の活性化 - 出展者数】
- 万博関連イベントやセミナーの実施を通じて展示場の活性化およびビジネスマッチングを推進した。加えて、実証実験事業（リビングラボ）の立上げ等により新たな価値創出に取り組み、目標を達成した。

【集客数の増加 - 来館者数】
- 自主催事と連動したスタンプラリーやクーポン施策を実施し、来館者の回遊性向上と賑わい創出を図った。
- SNS活用および来館者との継続的な関係構築施策（LINE等）を推進し、施設認知度の向上と新たな来館者層の開拓により、来館者数の目標を達成した。

最終目標(中期経営再建計画)達成に向けた課題

【資金残高】
- 特定調停に基づく債務の返済及び返済等のための資金確保

【収益の確保等】
- 万博需要剝落への対応
- 大規模修繕・設備更新への対応
  （エレベーター・エスカレーター・全館空調更新工事）
- コスト上昇環境への対応

上記課題への対応

【資金残高】
- 営業キャッシュフローの増加（営業利益の増加等）
- 投資キャッシュフローの効率化
  （費用抑制を目的とした機能選定による改修を実施）

【オフィス部門】
- 提案型営業の強化および付加価値（共用スペース等）の創出による新規入居の獲得

【商業部門】
- 既存テナントの維持
- 顧客ニーズに応じた新規テナントの獲得

【ホール部門】
- 貸館営業の強化による収益機会の拡大
- ベイエリア全体での連携体制の強化による新たなMICE需要の獲得

【公共部門】
- 万博で得たネットワーク・知見の活用や施設運営の見直し・リニューアルを通じた事業の魅力および収益強化

【集客数】
- 万博による認知向上を活かしたデジタル・コンテンツの活用による持続的な誘客力の強化

専門家意見

公認会計士、税理士その他の財務に関する専門的な知識及び経験を有する者の意見（※団体からの報告）（規程第４条(2)イ関係）

継続企業を前提とした当社の財務諸表（令和７年度決算：令和８年5月19日付）について、あずさ監査法人より無限定適正意見の監査報告書を受領している。

市の審査

成果指標の達成状況

①

①：目標達成
②：目標一部未達成
③：目標全部未達成

審査結果（※監理委員会からの報告）（規程第４条(2)ウ関係）

万博関連需要の取り込み、オフィス部門の既存テナントの増床、商業部門の「ふねしる」開業や万博オフィシャルショップの好調な売上げ、ホール部門の大型催事の開催やギャラリー等の柔軟な活用による収益の確保、公共部門の万博セミナーの開催、集客数や来場者数増に向けたスタンプラリーやＳＮＳの活用など、資金残高、収入の確保、集客数とも目標に達した。

市の評価

当該事業年度の評価

当該事業年度の指標及び目標に基づく評価並びに当該評価を踏まえた**本市**の総合的な評価（規程第４条(2)エ関係）

万博開催需要の取り込みをはじめ、様々な取り組みによる経営努力を行い、目標を達成できたことは評価できる。引き続き、万博で得た知見及びネットワークも活用し、施設の活性化及び経営の安定化に努められたい。

助言等及び講ずるよう求めた措置の内容【大阪市外郭団体等への関与及び監理に関する条例第７条第５項】（※必要な場合のみ）

なし